

そうとうしゅうこんごうほうざん

曹洞宗金剛寶山
りんのうじ

輪王寺

仙台

文献 其の壱

輪王寺の歴史

輪王寺とは仙台市北山界隈に建立された500年以上の歴史を持つ由緒あるお寺です。また、仙台城下、四大寺院の1つとして数えられています。

嘉吉元年(1441)に、伊達持宗(伊達氏11代)が祖母の冥福を祈るために創建したもので、伊達氏の転地とともに各地を巡り、慶長7年、伊達政宗の仙台入城に従って現在地に定まりました。

明治9年(1876)に火災により旧堂を失ってしまいましたが、間もなく入母屋造・瓦葺きの本堂が再建され現在にいたっています。

文献 其の弐 輪王寺の庭園

輪王寺の境内は広く、庭園は東北有数の名園であり仙台一を誇っています。

5月は新緑に包まれ、ツツジやヤマブキが彩り、6月から7月にはアヤメや菖蒲などの色とりどりの花が咲き乱れます。

秋の紅葉や冬の雪景色も見事で一年を通して景観の楽しめる場所となっています。

年間を通じ四季折々の花や草木などの景色を見ることができるので地元の方はもちろん、観光スポットとしても有名です。



写真提供：仙台市観光交流課



写真提供：仙台市観光交流課